



平成 29 年 2 月 2 日

報道関係者各位

妊娠前から妊娠中に大切な栄養素が 1 つになったサプリ 2 商品が新登場

「ビーンスタークママ葉酸+鉄+亜鉛」

「ビーンスタークママ葉酸+鉄+Ca」新発売

平成 29 年 3 月より販売スタート

雪印メグミルクグループの雪印ビーンスターク株式会社（本社：東京都新宿区 代表取締役社長：平田 公孝）は、「ビーンスタークママ 葉酸 + 鉄 + 亜鉛」と「ビーンスタークママ 葉酸 + 鉄 + Ca」の 2 商品を平成 29 年 3 月より発売いたしますので、ご案内いたします。

本商品は、妊娠前から妊娠中に大切な栄養素である葉酸をはじめとする様々な栄養素を 1 日 1 粒または 3 粒で補うことができるサプリメントです。

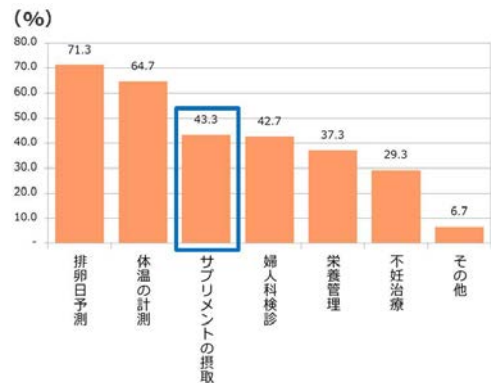


「ビーンスタークママ 葉酸 + 鉄 + 亜鉛」は、特に赤ちゃんが欲しいと思っている方におすすめのサプリメントです。妊娠前～妊娠中に必要な栄養素である「葉酸・鉄」に加え、妊娠を希望している女性を対象とするアンケート調査で多くの方が摂りたいと回答した「亜鉛」を 1 日 1 粒で摂取できます。

また「ビーンスタークママ 葉酸 + 鉄 + Ca」は、前述のアンケートの結果、妊娠中の女性が摂りたいと回答した上位 3 種類の栄養素を 1 日 3 粒で摂取できます。

2 品とも水で飲むタイプのサプリメントです。

また、妊娠を希望している女性を対象とするアンケート調査では、42.3%の方が「サプリメント摂取」を妊活として行っていると回答しており、妊娠を希望する方の栄養補給の手段としてサプリメント摂取が定着しつつあります。このような背景から、妊娠前～妊娠期の女性に大切な栄養素を手軽に摂取できる本商品の発売に至りました。



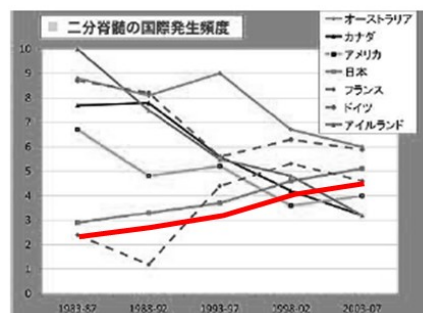
あなたが現在行っている妊活の内容についてお答えください。  
(2016年3月、インターネット、20～40代妊活女性150名 複数回答可)

## 【栄養素に関する情報】

### ●葉酸

水溶性ビタミン B 群の一種である葉酸は、先天異常の1つである神経管閉鎖障害との関連が指摘されています。

厚生労働省は、妊娠を計画している女性や妊娠初期の女性に通常の食品に加えて栄養補助食品等から1日 400 $\mu$ g の葉酸を摂取するよう呼びかけています。（「神経管閉鎖障害の発症リスク低減のための妊娠可能な年齢の女性等に対する葉酸の摂取に係る適切な情報提供の推進について」平成 12 年 12 月 28 日）



海外比較は2003～2007のデータだが、2012年も日本の発生率はあまりかわらない 出典：葉酸普及研究会

一方で妊娠前や妊娠中の女性の葉酸摂取に関して、課題があることが指摘されています。

厚生労働省 難治性疾患克服事業・研究班 葉酸普及研究会の WEB サイトでは、神経管閉鎖障害の一つである二分脊椎の発症率について諸外国での発生頻度は減少しているのに対し、日本では増加傾向であるというデータが掲載されています。

また、日本先天異常学会は平成 28 年 12 月に「葉酸サプリメントの摂取により神経管閉鎖障害の発症リスクを減らしましょう」というメッセージを発表しています。

(メッセージ抜粋)

「日本先天異常学会は、神経管閉鎖障害（脳や脊髄の生まれつきの障害）の発症リスクを低減するために次のメッセージを発信します。妊娠を計画している女性、または妊娠中と考えられる女性が、妊娠前 4 週から妊娠 12 週までの期間、葉酸サプリメントによって毎日葉酸を 400 マイクログラム = 0.4 mg を摂取すると、お子さんに神経管閉鎖障害が起きるリスクが低下します。…中略…妊娠女性の葉酸サプリメントの摂取は 10-20%に留まり、神経管閉鎖障害の本邦発生率は減少傾向が示されていません。…以下略」

出典：日本先天異常学会（メッセージリンク先 [http://jts.umin.jp/new/JTS\\_message2017.pdf](http://jts.umin.jp/new/JTS_message2017.pdf)）

### ●鉄

血液と関係が深く、女性が不足しがちな栄養素の一つです。ヘモグロビンの構成元素で、酸素の運搬に重要な役割を担っています。赤ちゃんの成長に重要な栄養素で、妊娠期（特に中期～後期）は多く必要とされています。

厚生労働省の「平成 24 年国民健康・栄養調査報告」によると、「日本人の食事摂取基準（2015 年版）」における妊娠中期・後期の推奨量（付加量を含む）が1日 21.0mg～21.5mg であるのに対し平均摂取量は 6.1mg で、推奨量の 3 分の 1 にも満たないことが分かっています。

### ●亜鉛

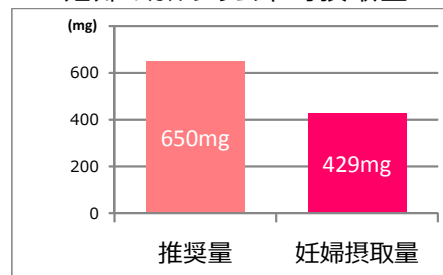
身体の中の多くの酵素に含まれ、細胞の成長や分化に関わる重要なミネラルです。200 種以上の酵素の活性化、ホルモンの合成や分泌の調節、DNA 合成、たんぱく質合成、免疫反応の調節など、体内の種々の生理機能に重要な役割を果たしています。

妊娠期に特に摂取すべきミネラルですが、成人女性の半数以上が推奨量を摂取できていない栄養素ともされています。

### ●カルシウム

母体から胎児に供給される重要なミネラルです。当社の調査では、妊娠初期の女性の約 4 割、妊娠中期～後期の女性の約 5 割が、カルシウムの摂取を心がけていると回答しています。「日本人の食事摂取基準（2015 年版）」の 18 歳以上の女性の推奨量は1日 650mg です。一方、平成 24 年度国民健康・栄養調査によると、20 歳代妊婦の平均摂取量は 429mg で、推奨量に比べて、約 200mg 不足しております。

妊婦のカルシウム平均摂取量



【商品概要】

商品名	ビーンスタークマム 葉酸+鉄+亜鉛	ビーンスタークマム 葉酸+鉄+Ca
対象	妊娠前から妊娠期女性	妊娠前から妊娠期女性
容量	30粒入り	90粒入り
摂取目安量	1日1粒	1日3粒
主な栄養素	葉酸 400μg、鉄 15mg、亜鉛 2mg ビタミン D、ビタミン E	葉酸 400μg、鉄 15mg、 カルシウム 160mg、ビタミン D
希望小売価格	1,680 円（本体）	1,480 円（本体）

【ビーンスタークマムシリーズ商品】

・ビーンスタークマム 毎日葉酸+カルシウム

1日3粒で葉酸 400μg、カルシウム 200mg を摂取できます。  
すっきりぶどう風味の食べるタイプのタブレットです。  
大切な6種類のビタミンB群もあわせてとれます。



・ビーンスタークマム 毎日葉酸+鉄 これ1粒

1日1粒で葉酸 400μg、鉄 13mg が摂取できます。  
すっきりレモン味の食べるタイプのタブレットです。  
大切な6種類のビタミンB群もあわせてとれます。



・ビーンスタークマム 毎日カルシウム+鉄

授乳期に不足しがちなカルシウムや鉄などのミネラルを摂取できます。  
いちごヨーグルト味の食べるタイプのタブレットです。  
8種類のビタミンもあわせてとれます。  
栄養機能食品（マグネシウム、ビタミンD）です。



・ビーンスタークマム 赤ちゃんに届くDHA

母乳で育てるすべてのお母さんにおすすめの商品です。  
母乳に含まれるDHAの量は、お母さんが日頃の食生活でとる  
DHAの量に影響されるといわれています。  
妊娠期から母乳授乳中に毎日の食生活にプラスしていただきたい食品です。



・ビーンスタークマム 3つの乳酸菌 M1

母乳には赤ちゃんをアレルギーからまもる力があるといわれています。  
乳酸菌はからだに良いことばかりでなく、母乳にも良いことが最近の  
研究で明らかになっております。  
妊娠期から母乳授乳中に毎日の食生活にプラスしていただきたい食品です。



本件に関するお客様からのお問合せ

雪印ビーンスターク(株)お客様センター  
0120-241-537  
9:00~17:00 (土日・祝祭日除く)

本件に関する報道機関からのお問合せ

雪印ビーンスターク株式会社  
育児品事業部 広報担当 田中 健一  
〒160-0003 東京都新宿区本塩町 13  
TEL03-5362-5772 FAX03-3226-2415  
※商品画像データの用意がございます。ご連絡ください。  
k-t@beanstalksnow.co.jp